

◇青雲祭に向けて動き出そう！！

先日の中巨摩総体が終わり、県大会出場を決めた生徒もいれば、最後の大会を終えた生徒もいます。3年生の一年間は、全てが「最後の・・・」となる一年間です。大きなイベントとして、修学旅行と総体が終了しました。2学期のメインイベントは、青雲祭です。今年は、文化祭と体育祭の二日間で実施予定。内容も、可能な限りたくさんの方の事を実施するつもりで動き始めています。

10月には、教育到達度検査（教達検）1回目があり、青雲祭後は、一気に受験モードに突入します。最後の青雲祭を、仲間と共に作り上げ、3年生全員で成功させよう。卒業まで仲間と共に、支え合い、励まし合い、困難を乗り越えていく英気をためていこう！

◇平和について考える

先日（7月6日）の夜、山梨県の西北部で雷雨が長い間続きました。8時過ぎでしょうか、南アルプス市、韮崎市、北杜市、甲斐市の一部で停電が発生しました。

私の住んでいる場所で1時間ほど停電が続きました。懐中電灯とラジオで家族と会話しながら過ごしていました。そんなときに、ふと考えたことがあります。

落雷で停電した私は、電気が使えない不便さを感じた。だが、雨の当たらない室内で、特に危険性を感じることなく、家族と過ごしている。聞こえるのは、雷の音。見えるのは稲光。

今、ウクライナの人たちは、電気も水道も使えない中で、ミサイルや爆撃音を聞いている。壁の崩れた家を補修して生活している。食料も足りないだろう。家族もばらばらになっている。家族を亡くした人がたくさんいる。命の危険性を感じるなかで今を必死に生きている。

1945年（昭和20年）7月6日の夜～7月7日。グアムのマリアナ基地から飛び立った131機のアメリカ軍B-29爆撃機（ばくげきき）による、甲府への爆撃がありました。これを甲府空襲（かうしゅう）といいます。1127人余りが犠牲になりました。

7月7日（木）の七夕の日、社会の授業で、佐藤教頭先生と土屋先生が甲府空襲について取り上げ、戦争の悲惨さを伝えていました。5校時、6校時の総合でも、戦争と平和について考えましたね。

階段を上がった2階踊り場に設置した笹の葉と短冊に、平和への願いを含めた生徒が「たくさんいたらいいな・・・」と思った一日でした。



◇心温まる若者の行動

先週、地域の方からとてもうれしいお話をいただきました。わざわざ学校に来てお話して下さったのは、80代の女性です。

自宅近くの井戸で洗い物をしていたところ、4人の男子生徒が通りかかり、そのうち二人が洗い物を手伝ってくれたのだと言います。女性は高齢なため、耳が聞こえにくい上、片腕を骨折していました。とてもうれしく、とても温かい気持ちになったそうです。

四日後、別の場所で、重い荷物をもって歩いていると、先日の四人の中学生のうちの一人が通りかかり、荷物をもって自宅まで運んでくれたと言います。お礼のつもりでお菓子を渡したのですが、その後、「お返しします。」というメモとともにお菓子が自宅に返されていたとのこと。

話に出てきた男子生徒に話を聞いてみました。

- ・人としての誠意をつとめただけですから、みんなにもできることだと思います。(新城くん)
- ・手伝っている二人を見て、率先していてすごいなと思っていました。(末木くん)
- ・当たり前のことをしてだけです。(秋山くん)
- ・大人になって、自分がされたらうれしいことだから、できたんだと思います。(帯津くん)

中学生は、地域ではとても頼りになる存在です。東北大震災の後、災害時には自助・共助・公助という言葉がよく聞かれるようになりました。

みなさんの家族でも、大人や高校生は住んでいる地域から出て、仕事場や高校に通っています。地域に残っている時間が長いのは、小学生と中学生、そして高齢の方です。



その中で、いちばん動ける中学生が、誰かのために行動できる温かい心・思いやりをもっていてくれるならこの地域は安心ですね。中学生は未来に向かって生きている時期ですから、これからの地域を背負っていく大切な存在です。ありがと！ 4人の身近なヒーロー。

◇人生意気に感ず。 浅原拓真

田富中学校出身→甲府工業高校→法政大学→TOSHIBAで現役ラグビーを選手として活躍を続ける先輩から話を聞く機会がありました。日本代表として、世界の強豪オーストラリアとの対戦経験もある。

特に強調していたことは、「自分を信じること。」「自分を信じて好きなことを続けること、苦しい事、辛いことでも、努力を続けること。」「今の自分があるのは、家族、親戚、先生、・・・周りの人への感謝を忘れないでほしい。」みなさんのこれからにつながる先輩のアドバイスでしたね。



◇後輩を導く リーダーたちの存在

昼休みを使った1年生の応援練習が始まりました。もちろん感染症の対策をとりながら実施しています。だからこそ、工夫と苦勞をしながら活動している様子が見えます。

3か所に分かれて活動しているので、応援練習を仕切る3年生は、誰もが、これまで以上に大きな責任を背負って活動しています。喉（のど）を傷めるほど声を出しています。動きがわかりやすいように工夫して表現しています。1年生に伝える言葉は、はっきりとわかりやすく考えました。

また一つ、求められる最高学年の顔に近づきましたね。



←左の写真は、3年生の応援委員が、1年生の指導に行く前に、何日も体育館で練習をしていたときのものです。

田富中学校の伝統が、先輩から後輩へと引き継がれていくのですね。

◇あいさつは、『 ○○○○○ 』 みなさんは、『 』の中にどんな言葉を入れますか？

昨年、2年生の時に、職業講話や働くことについて学習した際に、「小中学校で、学んでいる・身につけるべき生活習慣。人との関わり方」が、社会に出てからも、とても大切だと聞きましたね。

ところで、なぜ、あいさつは大切なのですか？ あいさつを、「する」「しない」で、何が違いますか？ 私たちの生活のなかには、知らないうちに、誰かがやってくれていることがたくさんあります。気にして目を向けていないから気づかない場合もあります。

私たちの生活は、大小関係なく、支え合いがあってこそ成り立っているのです。

あいさつ・言葉を交わさない世界を想像してみてください。どんな世界になると思いますか？

支え合いや思いやりのある社会になると思いますか？

今年度生徒会で取り組んでいるSDGs 未来を創るのは、みなさんですよ！！

◇修学旅行を終えて

5月13日から一泊二日ではありましたが、修学旅行を無事に終えることができました。最初で最後の宿泊行事となった今回の旅行は、忙しく駆け回るような旅行日程でしたが、多くの見学地を巡り貴重な経験ができました。



何より感心したのは、感染対策をはじめとする、旅行中のみなさんの行動でした。時間への意識も高く、高まる気持ちをコントロールしながら、節度も保って楽しんでいました。バスの中、食事場所、自由時間のそれぞれを見ていて、素晴らしいと思いました。残念ながら事情により参加できなかった仲間のこと、忘れていませんでした。2学期には、最後の青雲祭が待っています。生徒会を中心に、思い出に残る学園祭をつくりあげましょうね！！

◇家庭学習ノートの取り組みから

毎朝、玄関から階段を上ったところで、家庭学習ノートにはんこを押していますが、1月からはじめた活動が習慣化されてきたことを実感します。私の作ったプリント課題をやることからスタートし、現在も続けていますが、さらにプラスして学習してくる生徒や、プリントを渡さなかった日でも、自分なりの学習をやる生徒が多くなりました。受験生として一歩前進しましたね。

一方で、心配なこともあります。課題プリントの英単語と漢字は、誰もができるのですが、数学の基本的な計算問題を「あきらめている生徒」が目立つことです。分からないときは、先生に、友達に聞いてみよう。高校入試では、数学テスト①で5問くらいは、確実に計算問題が出ます。

◇5月の進路希望調査の結果

5月の進路希望調査の概要です。これからオープンスクールや学校説明会がどんどん始まります。自分の目で見て、雰囲気を感じて、3年間通い続けたいと思える高校を選んでほしいと思います。私立高校についても1校は、情報を集めてほしいと思います。

第一希望の状況（119名） ※理数科・理数コース・探求科などは、普通科としてカウント

普通科・・・79名	農林科・・・11名	工業科・・・9名	商業科・・・6名
定時制・・・1名	通信制・・・3名	美術科・・・2名	総合学科・・・8名
公立高校を第一希望・・・114		私立高校を第一希望・・・5	

第二希望の状況（94名） ※理数科・理数コース・探求科などは、普通科としてカウント

普通科・・・53名	農林科・・・5名	工業科・・・11名	商業科・・・11名
定時制・・・1名	通信制・・・0名	美術科・・・0名	総合学科・・・13名
公立高校を第一希望・・・87名		私立高校を第一希望・・・7名	

第三希望の状況（53名）

公立高校を第一希望・・・10名	私立高校を第一希望・・・43名
-----------------	-----------------

◇授業参観について

先日のお便りから、たくさんの保護者のみなさまにご参観いただけることがわかりました。子どもたちの学校での様子を、多くの保護者が関心を持っていただけることに感謝申し上げます。

一方で、県内及び学区内での新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が落ち着かないこともあり、参観者の密集を避けるための対策をとらなければなりません。

そこで、以下のような対応をすることとなりますので、ご了承ください。

日時：令和4年5月6日（金）

※来校いただき参観される際には、玄関の受付で健康チェックが必要となります。ご協力をお願いいたします。

14:35~15:25 授業参観

1組 理科（教室） 2組 社会（教室） 3組 国語（教室） 4組 家庭（被服室）

前半・・・14:35~15:00 出席番号 **奇数が優先的に参観**

後半・・・15:00~15:25 出席番号 **偶数が優先的に参観**

※控室として TT 教室 1 TT 教室 2 を準備し、TT 教室 2 には、モニターで各教室の授業の様子を写せる準備をしておきます。

15:35~16:25 PTA 学年部会（体育館にて実施）

◇前期学級役員

4月28日（木）の給食中に、放送による前期学級役員の任命式が行われました。各学級の取組の中心となって活躍してくれる生徒たちです。これから予定されている行事だけでなく、学年評議会として日常の取組を実施していく中でも中心となって動いていくリーダーたちです。

生徒会本部と各生徒をつなぐ橋渡しの存在です。下のリーダーたちに協力し、支えていくことで田富中学校をより発展させていきましょう！！

	3年1組	3年2組	3年3組	3年4組
学級委員長	望月 陽日	河西 奏汰	降矢 桃花	市川 陸斗
学級副委員長	吉澤 峰央 吉岡 里宮	帯津 将太 永井 空碧	田草川 慎吾 甘利 友菜	山本 武蔵 樋口 諒
合唱推進委員	西川 知宏 和泉 凜香	前田 拓夢 小林 音葉	西川 匠美 川崎 莉珠	杉山 侑希 荻原 あいか

修学旅行 もちもの等について

修学旅行が近づいてきました。持ち物など気になり始めているところだと思えます。連休中に準備を進めたい家庭もあると思えますので、現時点でお伝えできる情報を下記にまとめてあります。※集団での旅行です。普段と違い多少の不便さが出ることを受け入れてください。

1, 出発時間・集合場所

5月13日(金) 朝 4:50~5:05登校 **絶対遅れないでください!**

- ・制服は夏服でも冬服でもOK(天候に応じて各自で選択してください。)
- ・正面玄関前で、①健康チェックを受ける → ②バスに荷物を積んで乗車

雨天・・・正面玄関軒下で健康チェックを行い、すぐにバスに乗車

※実施要項では出発時間が五時三十分となっていますが、乗車完了次第出発します。

- ・新東名静岡SAで、トイレ休憩とおにぎりやサンドイッチを食べる時間をとります。

2, 必ず持っていくもの

①見学用の小さいバック(両手があくもの)に入れるもの

- ・筆記用具 ・しおり ・ファイルと資料 ・保険証(コピー可)
- ・財布…小銭を準備してください。予算は1万円で残金が出ると思えます。お土産次第です。
- ・身分証明書(生徒証) ・ハンカチ(ミニタオル可、二日分) ・ティッシュ
- ・マスク(予備多めに) ・飲料(ペットボトルOK、お茶・スポーツドリンクなど)
- ・雨具(折りたたみ傘 or かっぱ) ・ビニール袋(ごみ入れ用)

②バスのトランク・大きいバックに入れるもの

- ・着替え ・洗面用具 ・タオル ・学校ジャージ(夏)

3, 必要に応じて持っていくもの

①見学用の小さいバックに入れるもの

- ・カメラと充電器 ・常備薬 ・帽子 ・消毒用品
- ・一日目の軽食(朝ごはんとしてのパンやおにぎり、サンドイッチ類)
…高速道路の静岡サービスエリア休憩時にフードコートなどで場所を考えて飲食可
- ・おやつ…バス・タクシーの飲食×、食べ歩き×、休憩時に手指を消毒し、混雑していない場所であれば多少食べられます。ガムは禁止。ホテルでは、各部屋でのみ飲食可
- ・腕時計 ・日傘 ・読書の本(まんが以外)

②バスのトランク・大きいバックに入れるもの

- ・スキンケア用品…化粧品ではない。肌のケアに必要なもの、貸し借りしない
- ・カードゲーム(トランプやUNOのたぐいは良いでしょう)
- ・おやつ…宿舎の部屋で食べるもの ・寝る時の服(パジャマやTシャツも可)

4, 持って行ってはいけないもの・禁止のもの

- ・携帯電話やスマートフォン、タブレットなど ・許可されていないゲーム
- ・まんが ・ドライヤー(消費電力が大きいためホテルに備え付けのものを使用する)
- ・ヘアアイロンなど(消費電力が大きいためホテルからNG×、充電式は荷物内発火の危険性で検討中)

分かる喜び
出来たときの達成感

主体的な学習

今日

成果

何かできるようになった？

何がわかった？

課題

何が難しかった？

何ができなかった？



目標 解決策

家で何の勉強をする？

整理と対策に

取り組むもよし！！

次の一歩を

踏み出そう！！

今日、この一瞬が、未来

へとつながっている！！

数学の演習

英語の復習

数学

(1) $(x+2)(x+3) = x^2 + 5x + 6$

(2) $(x+1)(x+4) = x^2 + 5x + 4$

(3) $(x-1)(x+5) = x^2 + 4x - 5$

(4) $(x+3)(x-2) = x^2 + x - 6$

(5) $(x-2)(x+7) = x^2 + 5x - 14$

(6) $(x+4)(x-1) = x^2 + 3x - 4$

(7) $(x-3)(x+6) = x^2 + 3x - 18$

(8) $(x+5)(x-4) = x^2 + x - 20$

(9) $(x-6)(x+8) = x^2 + 2x - 48$

(10) $(x+7)(x-3) = x^2 + 4x - 21$

英語

問題説明
この問題を解くには一部分は...

⑩
Where do you live? I don't know what.
疑問詞

⑪
What is your name?
疑問詞

⑫
Do you know where your key is?
疑問詞

⑬
I don't know what time it is now.
疑問詞

⑭
How many cars did you see?
疑問詞

⑮
Who broke the glass?
疑問詞

⑯
How many people were invited?
疑問詞

⑰
He found what his son wanted.
疑問詞

聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥

上の言葉を聞いたことありますね。無知であることを恥じ、分からないことを人に聞かないでいることを、その後の人生においてずっと恥を抱えたままになるとして非難する語です。分からないことを人に聞くのが恥ずかしいと思っても、その時に聞いておけば一時恥ずかしいと思っても、その後は嫌な感情を抱かずに済みます。でも、ごまかしてわからないままにしていると、一生ごまかし続けることになりまますし、もっと恥ずかしい思いをすることになりますね。

さて、1月から「整理と対策の確認テスト」を3回実施してきました。1か月ほどの学習期間に宿題として出された範囲をどれくらいしっかりと取り組めたでしょうか。

過去3回の得点をまとめた用紙を各自に配布しました。常に80点以上の得点をとっている生徒がいる一方で、10点~20点くらいしかとれていない生徒も多い結果が出ています。高校入試では、中学校3年間で学習したすべてがテスト範囲になります。このような状態で希望校に合格できると思いますか？

最初に上げた言葉を、学力テスト、高校入試に向けて、少し変化させてとらえてみましょう。

・今できないことが、できるようになるには、ひと時の苦勞と努力が必要。

できないままにしておくど、後で何倍もの苦勞と努力に加え、精神的に追い詰められた状態が待っている。

こんな言葉もありますね。**後悔先に立たず。**

・人生の先輩としての保護者のアドバイス、先生のアドバイス、先輩のアドバイス。どう受け止めて生活につなげていけるか。**みなさんの成長を期待しています。**

現在、家庭学習ノートの取り組みと学習生活日誌の取り組みを進めていますが、3年生となったみなさんが、受験生としての意識も高めて、今やるべきことに一生懸命取り組めるようになってほしい。



進路を切り開くのは、自分自身の力です。

※今後の予定については、ホームページ上で最新情報を更新していきます。

◇ご挨拶

陽春の候、保護者のみなさまにおかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動に御理解と御協力を賜わり、ありがたく御礼申し上げます。

さて、本日、新学期がスタートしました。良いスタートを切れるよう、スタッフ一同頑張ってお参ります。

中学校3年生は、義務教育最後の1年間となります。生徒一人一人が、主体的に進路を選択し、希望をもって中学校を卒業してほしいと願っています。そのためにも、子どもたちにとって非常に重要な一年を、保護者のみなさまと一緒に支えていきたいと思っております。1年間よろしくお願いいたします。

三学年主任 上野 裕城

連絡：4月8日（金）19：00～ 「修学旅行の実施に関わるPTA学年部会」場所：田富中学校体育館 となっています。お忙しい中とは存じますが、ご出席をお願いいたします。

◇学年通信の題に込めた想い。

『新（SHIN）』あたらしい自分への挑戦の1年にしてほしい。『進（SHIN）』希望をもち、目指すべき方向へ進んでいってほしい。『伸（SHIN）』自分の可能性・良いところを伸ばしていってほしい。『心（SHIN）』こころの温かい学年になってほしい。『信（SHIN）』信じあえる仲間になってほしい。『真（SHIN）』良いこと・正しいことが通る学年になってほしい。『深（SHIN）』学びを深めてほしい。深く考えてほしい。『診（SHIN）』医者が患者さんをみるときに使う漢字です。ただ見るのではなく、さまざまな知識と経験を使いながら学びを探し出すために診ることを目指してほしい。『芯（SHIN）』人に流されるのではなく自分の中に正しい基準のある人になってほしい。

◇学年職員を紹介

本年度は、以下の8名の学年職員で教育活動に携わらせていただきます。よろしくお願いいたします

3学年主任・進路指導主事：上野 裕城（保体）

学級担任1組・副主任・生徒指導：石黒 公二（理科）

学級担任2組・学年評議会・研究：土屋 政隆（社会）

学級担任3組・生徒会：千頭和 千恵子（国語）

学級担任4組・学習・進路・面接指導・合唱：和田 佳苗（家庭）

学年所属・ICT・校務支援・進路システム・学年会計：青柳 瑞希（数学）

学年所属・特別支援コーディネーター・卒業アルバム：望月 りえ（英語）

学年所属・卒業アルバム・記録写真・ICT・清掃営繕：秋山 裕翔（数学）

学年所属・ALT：リチャード・ドジャン

